

かるかる

2016年 **4** 月 vol.247

再興第100回 院展



井手 康人(同人)《白道》

2016

4月8日[金]⇒5月8日[日]

会期中無休 開館時間=10:00~18:00(入館は17:30まで)

観覧料:一般1000(800)円、高大生600(400)円、小中生400(300)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金。なお障害者手帳を提示の方は無料。

前売り券は、ローソンチケット(Lコード:85603)、チケットぴあ(Pコード:767-274)、セブン-イレブン、小倉井筒屋、黒崎井筒屋、北九州モノレール主要駅、筑豊電鉄主要駅等で販売。

※ローソンチケット、チケットぴあ、セブン-イレブンについては、展覧会開催中は当日料金での販売となります。

リバーウォーク北九州5F

北九州市立美術館分館

KITAKYUSHU MUNICIPAL MUSEUM OF ART, RIVERWALK GALLERY
〒803-0812 北九州市小倉北区室町一丁目1番1号 Tel.093-562-3215 <http://www.kmma.jp>

- ◎主催=再興第100回院展実行委員会(北九州市立美術館、西日本新聞社、テレビ西日本)、日本美術院
- ◎後援=NHK北九州放送局、九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社、北九州モノレール、筑豊電気鉄道株式会社、株式会社スタッフライヤー、西日本リビング新聞社、FBS福岡放送、九州朝日放送、RKB毎日放送、TVQ九州放送、北九州市、北九州市教育委員会
- ◎協賛=リバーウォーク北九州

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	NODA・MAP 第20回公演「逆鱗」 【作・演出】野田秀樹	3/31(木) ～4/1(金)	19:00	S席 ¥9800 A席 ¥7800 バックシート ¥5500 サイレント(25歳以下) ¥3000 高校生割引シート ¥1000	北九州芸術劇場 093(562)2655
		4/2(土)	13:00 18:00	前売終了	
		4/3(日)	13:00	※対象:小学生以上	
	劇団カッパ座小倉公演 雨の贈りもの	9(土)	13:30	一般 ¥1600 子ども ¥1100 ※当日各¥500増	小倉カッパ友の会 070(6801)8351
	北九州市小倉少年少女合唱団 第49回定期演奏会	10(日)	15:00	一般 ¥1000	北九州市小倉少年少女合唱団事務局 093(472)3276【高山】
中劇場	BLACK BOTTOM BRASS BAND feat. 綾戸智恵	15(金)	19:00	一般 ¥3500 U-25 ¥2000 ※3歳以下ひざ上観覧無料、座席使用の場合有料 ※当日各¥500増	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
	立川志の輔独演会	22(金)	18:30	¥4000	シアターネットプロジェクト 092(739)2318【水上】
	第54回 北九州芸術祭パレエフェスティバル2016 「夢の場」「カルメン」小品集他	24(日)	14:00	一般 ¥2000 ※小さなお子様はひざ上観覧無料	北九州パレエ協会事務局 093(882)7598【大野】
	Dance Studio PUMP 発表会 Vol.3	3(日)	13:30 17:00	¥1000	Dance Studio PUMP 080(5288)6846
小劇場	美術講演会「院展の作品について」	8(金)	11:00	無 料	北九州市立美術館分館 093(562)3215
	第200回記念 北九州市民寄席 「市馬・三三 二人会」	10(日)	13:00	一般 ¥4000 ※対象:小学生以上	NPO法人古典落語を守る会 093(511)1332
	永野栄子 piano school 発表会	4(月)	12:30	無 料	永野 栄子 090(9657)8833
	柳亭燕路の落語会	5(火)	19:00	一般 ¥2000 ※対象:中学生以上 ※当日¥500増	(特)北九州子ども劇場小倉南ブロック 093(961)9176【辻】
小劇場	Malika ベリーダンススクール発表会～アラブ音楽とベリーダンス～	9(土)	18:30	一般 ¥3500 小～中学生 ¥2000 ※未就学児ひざ上観覧無料 ※当日一般のみ¥500増	Malikaベリーダンススクールフルーム 080(7015)5684
	立川生志 落語会 ひとりブタっちゃ	10(日)	14:00	一般 ¥3500 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増	シアターネットプロジェクト 092(739)2318【水上】

■北九州芸術劇場修繕工事のお知らせ

北九州芸術劇場は平成28年度中に中劇場修繕工事を計画しております。(予定工事期間:平成29年2月1日から平成29年3月12日) 〈北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093(562)8436〉

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
市民ギャラリー	第3回 つくしの会花結び作品展 手芸	6(水)～12(火)	無 料	つくしの会 093(931)8832
	第29回 海峡の風展 絵画・陶芸	13(水)～19(火)	無 料	海峡の風 090(8416)4603
	カトリア画会作品展 絵画	20(水)～26(火)	無 料	カトリア画会 093(561)9582
	デジカメクラブ写真作品展 写真	4/27(水)～5/3(火)祝	無 料	デジカメクラブ 093(612)6327

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
第54回(2016年度) 北九州芸術祭 クラシックコンサート オーディション合格者によるコンクール形式	3(日)	9:30	一般 ¥1000 ※全席自由	北九州音楽文化連盟 093(601)1407【橋本】
スプリングコンサート 生徒発表会	10(日)	13:30	無 料 ※全席自由	山根セミナー 093(631)5325【三藤】
第41回 北九州新人演奏会 小山維茉莉[ピアノ] メンデルスゾーン:厳格な変奏曲 ほか	17(日)	14:00	一般 ¥1000 ※全席自由	北九州音楽協会 093(881)0255【山廣】
第25回 日本クラシック音楽コンクール入賞者披露演奏会	23(土)	お問合せ ください	無 料 ※対象:小学生以上 ※全席自由 ※要整理券	一般社団法人日本クラシック音楽協会 03(6441)3222【福神】
パトリック・ガロワ フルーツリサイタル パトリック・ガロワ[フルート]、瀬尾和紀[ピアノ]	24(日)	14:00	一般 ¥4000 学生(小～大学生) ¥2500 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席自由	パトリック・ガロワ還暦記念コンサート実行委員会 永澤事務所 072(781)8087【永澤】

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
染付と青花 日本人が愛した染付の世界、世界を魅了し続ける青花の美を紹介 	4/8(金)～6/26(日)	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)   所門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 観9:00～17:00
 ㊟「門司港駅」徒歩5分 休年5回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
1 階	筑前琵琶「平家物語」演奏会 日本旭会	3(日)	11:00	無 料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700
	13:00				
	海洋堂ジオラマワールドinドラマシップ 世界に誇る海洋堂のフィギュアをジオラマで楽しむ展示会です。	3/19(土)～5/8(日)	大人 ￥300 小中学生 ￥100		
				※土、日、祝、春休み期間(3/25金～4/6水) ジオラマ制作体験¥1200 塗装体験¥500	

門司 旧門司税関  所門司区東港町1-24 ☎093(321)4151 観9:00～17:00
 ㊟「門司港駅」徒歩3分 休なし

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
2階	『門司区芸術祭・美術展』	7(木)～13(水)	無 料 ※13(水)は16:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	『写真展「旅宿の花」～平家追想830年の伝説と芸能～』	14(木)～19(火)	無 料 ※14(木)は13:00から、19(火)は15:00まで	
1・2階	『八代亜紀アートの世界展』	4/22(金)～5/22(日)	一般 ￥500 小中学生 ￥200	株そめ吉 093(612)3611

門司 門司港レトロ展望室  所門司区東港町1-32 ☎093(321)4151 観10:00～22:00(カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで
 ㊟「門司港駅」徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	天空ジャズ 出演:トニック・オブ・ノーツ 	2(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ￥300 小人 ￥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館  所門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 観9:00～22:00
 ㊟「門司港駅」徒歩13分 ㊟「関門トンネル車道口」徒歩2分 ㊟「レトロ東本町1丁目」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	前田カラオケ教室発表会 カラオケ発表会	17(日)	9:30	無 料	前田カラオケ教室

門司 旧大連航路上屋    所門司区西海岸1-3-5 ☎093(322)5020 観9:00～17:00
 ㊟「門司港駅」徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
松永1階 文庫	洋画名作資料展 後世に語り継がれる感動の名作洋画のポスター、パンフレットなど約150点展示します。	1/1(金)祝～4/6(水)		無 料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	いつでも夢を…。日活青春映画・アクション映画資料展 日活映画にスポットをあて、ポスターやパンフレットなどの映画資料約150点展示します。	4/8(金)～7/6(水)		無 料	
2階	マンスリージャズ 出演:三島紀也&ニュースクラブル/H ₂ O ₂ カルテット	10(日)	14:00～ 16:00	無 料	
	マンスリーシアター 上映:大草原の渡り鳥 1960年日活映画	24(日)	14:00～ 16:00	無 料	

門司 北九州市立東部勤労婦人センター(レディスもじ)  所門司区下馬寄6-8 ☎093(371)4649 観9:00～21:00、日曜日は17:00まで
 ㊟「門司駅」徒歩15分 ㊟「社ノ木1丁目・社ノ木2丁目」徒歩3分 休月曜、祝日、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
体育室	第29回開館記念講演会「二度と来ない、この瞬間を楽しもう！」 講師:セイン カミュ氏	16(土)	13:30	無 料 ※対象:中学生以上 ※要申込	北九州市立東部勤労婦人センター (レディスもじ) 093(371)4649

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール    所小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 観公演によって異なります
 ㊟「小倉駅」徒歩30分 ㊟「西小倉駅」徒歩15分 ㊟「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 休年末年始、毎月1回(不定休) 回80台(有料)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	THE IDOLM@STER MILLION LIVE! 3rdLIVE TOUR BELIEVE MY DREAM!!	3(日)	16:00	全席 完売 ￥7800	株BEA 092(712)4221
	Z's TOUR 2016-3rd CHALLENGE- (矢沢永吉)	15(金)	19:00	S席 ￥10500 A席 ￥ 7500 対象:小学生以上	キョードー西日本 092(714)0159
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:漫才師・タレント・作家 島田 洋七氏	16(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	STARDUST REVUE 35th Anniversary Tour	17(日)	17:00	全席指定 ￥6700	株BEA 092(712)4221
	北九州交響楽団 第115回定期演奏会	24(日)	15:00	一般 ￥1300 学生 ￥ 800 ※当日各￥200増 ※全席自由	北九州交響楽団事務局 093(533)3456
	輝け!パンダ・マスター これぞ最高峰!中国雑技団が放つ最高傑作!!	25(月)	14:00 19:00	A席 ￥7500 B席 ￥6500	MIN-ON北九州 093(884)1833
	北九州空港開港10周年・FDA名古屋線就航1周年記念共同企画 HELLO! FRIENDS ひとつ飛びLIVE in 北九州～名古屋からはやっぱり飛行機でしょ!～ チームしゃちほこ、LAGOON、LinQ ほか	29(金)祝	15:00	全席指定 ￥5400	コンサート事務局 0570(01)2288

小倉北 到津の森公園

〒小倉北区上到津4-1-8 ☎093(651)1895 園9:00～17:00
 〓「到津の森公園前」徒歩1分

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
	春の企画展「Wood Burningの世界」 焼き絵師Kazumiさんがウッドバーニングの技法で描いた動物たちの絵画展	3/19(土)～5/31(火)	無 料 入園料が必要	到津の森公園 093(651)1895

小倉北 北九州市漫画ミュージアム etc. 〓小倉北区浅野2-14-5 (あるあるCity5F6F) ☎093(512)5077 園11:00～19:00(入館は閉館の30分前まで)
 〓「小倉駅」徒歩2分 〓火曜日(祝日の場合は翌日休館、ただし4/5(火)は開館)、年末年始

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
企画展示室	アズ50年展～マンガ同人の半世紀～ 創立50周年を迎える地元のマンガ同人グループ「アズ漫画研究会」の作品展。	3/19(土)～4/10(日)		無 料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
	陸奥A子×少女ふろく展 ～DOKIDOKI「りぼん」おとめチック♥ワールド!～ 本市出身の漫画家・陸奥A子のカラー原画やふろく等貴重な作品を展示。 	4/23(土)～6/26(日)		一般 ¥700 中高生 ¥300 小学生 ¥150 〔常設展セット券〕一般 ¥900 中高生 ¥400 小学生 ¥200 ※小学生未満無料	
	「紙一枚で作る豆絵本教室」 童画家(漫画ミュージアム館長)田中時彦先生と豆本を作ろう!	2(土)	11:15～13:15	無 料 ※対象:小学生以上(小学生は保護者同伴) ※要事前申込(定員先着15名)	
	デジタルライブペイント イラストレーター・しいたけ先生によるタブレットを使用したライブペインティング	2(土)	13:30～14:30	無 料	
	ワークショップ「イラスト教室」 漫画家・文月今日子先生にイラストの描き方を教えてもらおう!	2(土)	15:00～17:00	無 料 ※対象:中学生以上 ※要事前申込(定員先着20名) ※自分の作品の持込が必要	
	オリジナル同人誌即売会「コミティア」見本誌読書会 全国のアマチュア漫画家のオリジナル作品を手にとって読めます。	3(日)	11:00～19:00	無 料	
	ペンタブで缶バッチを作ろう ペンタブレットで絵を描きオリジナル缶バッチを作ろう!	3(日)	12:00～17:00	無 料 ※材料代は無料、1人につき1個作成できます。	
	“まんが甲子園”北九州エキシビジョンマッチ アズ漫画研究会、高校生、専門学校生によるまんが甲子園の模擬試合	9(土)	14:00～17:00	無 料 ※要事前申込(定員先着50名)	
	大笑い漫画道場 漫画家・Moo.念平のプロデュースによる爆笑まんが大喜利。	10(日)	11:15～12:45	無 料 ※要事前申込(定員先着50名)	
イベントコーナー 常設展示	アズ⇒明日の座談会 「アズ漫画研究会」の若手メンバーが「アズのこれから＝明日」を語り合います。	10(日)	15:00～16:00	無 料	
	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。 	9(土) 30(土)	13:30～16:30	無 料 常設展入場料が必要 ※途中からの参加も可能	
	漫画スクール テーマ①「人物の描き方(男女や大人と子供の描き分け方)」 ②「ストーリーの作り方(主人公の性格でストーリーは決まる)」 毎回のテーマにあわせて、プロの道具で漫画を描こう! 	①10(日) ②17(日)	13:00～16:00	無 料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要事前申込(定員先着20名)	
	スイスのBD作家アレックス・バラディのワークショップ 当日公開される「決められたルール」に従って作品を描いていきます。 	24(日)	16:00～17:30	無 料 常設展入場料が必要 ※要事前申込(定員先着16名)	

小倉北 北九州市立小倉城庭園 〓小倉北区城内1-2 ☎093(582)2747 園9:00～18:00(4月～10月)入館は閉館の30分前まで
 〓「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 〓なし

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
企画展示室	北九州市のグラフィックデザイナー 永野宏三 ～穏やかな時間を描く～ 北九州市を代表するグラフィックデザイナー・永野宏三の作品を約58点展示。 	開催中～10(日)	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
	小倉城炎上150年福聚寺開創350年記念 小笠原家と広寿山福聚寺 豊長戦争の際、幕府側熊本藩の陣となった福聚寺の所蔵品を展示。 	4/17(日)～6/26(日)	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	

小倉北 北九州市立視聴覚センター etc. 〓小倉北区城内4-1 ☎093(561)3131 園9:30～18:00
 〓「西小倉駅」徒歩10分 〓「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 〓月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
スタジオ	子ども映画会 「くまのおいしゃさん」 ぼくは王さま「おしゃべりなたまごやき」ほか	10(日)	14:00	無 料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 洋画 「わが谷は緑なりき」 (1941年 アメリカ) 出演:ウォルター・ピジョン モーリン・オハラ	23(土)	14:00	無 料 (先着50名)	

小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ 〓小倉北区大手町11-4 ☎093(583)3939 園9:30～21:30
 〓「西小倉駅」徒歩15分 〓「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 〓所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 〓有料

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ホール	スプリング・コンサート ピアノ発表会	2(土)	13:30	無 料	むたピアノ教室 093(961)8869 島村楽器株 0949(29)2555
	島村楽器 音楽教室 発表会 クラシックコース(ピアノ・フルート・サックス・ヴァイオリン)発表会	10(日)	12:00	無 料	



小倉北 北九州市立美術館分館  所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F ☎093(562)3215 時10:00～18:00(入館は閉館30分前まで)
 ♪「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 ♪「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 休会期中無休 入有料

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
	再興第100回 院展 日本美術院による同人作家の新作34点をはじめ、受賞作品、九州出身・在住作家の入選作を展示	4/8(金)～5/8(日)	一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中生 ¥400 ※前売及び20名以上の団体料金 一般¥800 高大生¥400 小中生¥300	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 北九州市立松本清張記念館  所小倉北区城内2-3 ☎093(582)2761 時9:30～18:00(入館は閉館の30分前まで)
 ♪「西小倉駅」徒歩5分 ♪「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 休年末

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
展示企画室	特別企画展 「世界文学と清張文学」 	1/16(土)～8/31(水)	常設展示観覧料に含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 小倉井筒屋  所小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 時10:00～19:00※各最終日は16:00に閉場
 ♪「小倉駅」徒歩7分 休不定休

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
大画廊	二川秀臣 版画展	6(水)～12(火)	無 料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	「心暖まる愛とユーモアの世界」 グラハム・クラーク絵画展	13(水)～19(火)	無 料	
	新鋭陶芸家6人展	20(水)～26(火)	無 料	
	益地勝志展	4/27(水)～5/3(火)祝	無 料	
小画廊	長岡卓 油絵展	6(水)～12(火)	無 料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	佐藤和久 陶彫展	13(水)～19(火)	無 料	
	～旅する日常～ 太田久代 シルクに描いた作品展	20(水)～26(火)	無 料	
	書道アーティスト 劔 光と影展	4/27(水)～5/3(火)祝	無 料	

小倉北 小倉城  所小倉北区城内2-1 ☎093(561)1210 時9:00～18:00(4月～10月)入館は閉館の30分前まで
 ♪「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
天守閣1階	小倉城 所蔵品展 小倉城 所蔵品(書・絵・甲冑他)60点を展示。 	開催中～6/30(木)	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210
天守閣4階 毘の画廊	結心胡子流 重谷松蘭水引教室生徒作品展 普段見慣れている水引とは違う色や様々な作品を楽しくご覧ください。	3(日)～27(水)	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	

小倉北 水環境館  所小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 時10:00～19:00
 ♪「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 ♪「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	6(水)	14:00	無 料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	20(水)	14:00	無 料	

小倉南 小倉南生涯学習センター   所小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 時9:00～22:00 ♪「小倉南区役所」徒歩1分、「企鵝中学校前」徒歩2分
 ♪「モ/ル/川」北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	つくし会 ピアノ発表会	17(日)	14:00	無 料	つくし会 093(921)0645
	第54回芸術祭 吟詠剣詩舞大会	24(日)	10:00	無 料	北九州吟詠連盟 093(964)5670【富永】
	第24回 ハートフルコンサート 障がい者との音楽をとおしての交流	30(土)	13:00	無 料	NPO法人百瀬ミュージック事務局 080(5211)1198【塩田】
コ-ア-イ 展示	小倉南美術協会洋画部会展	4/23(土) ～5/1(日)	9:00～ 17:00	無 料 ※4/23(土)は12:00から、5/1(日)は15:00まで	小倉南美術協会洋画部 090(8763)7753【山本】

小倉南 平尾台自然の郷  所小倉南区平尾台1-1-1 ☎093(452)2715 時9:00～17:00(祝日、夏休み期間中は18:00まで) ♪「小倉南CJ」約20分
 ♪「石原町駅」よりタクシー、おでかけ交通で約15分 ♪「中谷営業所」よりタクシー、おでかけ交通で約20分 休火曜日(祝日の場合は翌日休園)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
	プラスフェスティバル in 平尾台 約20校のプラスバンドが平尾台に大集合。マーチングやステージ演奏で競演。	29(金)祝	10:00	無 料 ※予備日(雨天中止の場合)5/1(日)	平尾台自然の郷 093(452)2715

若松 若松市民会館   所若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 時9:00～22:00
 ♪「若松駅」徒歩1分 ♪「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 休年末年始 入110台(共用)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	スタディーコンサート ピアノコンサート	24(日)	13:00	無 料	若松レスナー協会 093(791)6119

若松 若松市民会館

所 若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 時 9:00～22:00
Ⓐ「若松駅」徒歩1分 Ⓑ「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 休 年未年始 定 110台(共用)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
美術 展示室	第12回 クラブN水彩画作品展	18(月)～ 24(日)	10:00	無 料	クラブN 093(531)7214

八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター)

所 八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 時 平日9:00～19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
Ⓐ「スペースワールド駅」徒歩5分 Ⓑ「いのちのたび博物館」徒歩3分
休 月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 定 大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
本館 エントランス	北九州市発展基盤となった交通・土木及び文化遺産 パネル展 北九州市内にあるまちの発展に寄与した数多くの近代化遺産を紹介。	1/9(土)～5/8(日)	無 料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館) etc.

所 八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 時 9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
Ⓐ「スペースワールド駅」徒歩5分 Ⓑ「いのちのたび博物館」徒歩1分
休 年未年始、6月下旬頃(約1週間) 定 大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
	春の特別展「ふしぎの教室～よみがえる学校標本たち～」 懐かしの学校標本を通して世界のふしぎを探る。	開催中～5/15(日)		大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
	春の特別展関連イベント 「特別授業 (3)植物のふしぎ ～電子レンジで押し葉づくり～」 参加者と一緒に電子レンジを使用した簡単な押し葉づくりを行います。	2(土) 23(土) 5/14(土)	①11:00 ②14:00	要特別展入場料 ※未就学児は保護者の参加が必要	
	春の特別展関連イベント 「特別授業 (1)からだのふしぎ ～あたまの骨を比べてみよう～」 骨格標本を使って人間と動物の歯の数や形を比べます。	9(土) 30(土)	①11:00 ②14:00	要特別展入場料 ※未就学児は保護者の参加が必要	
	春の特別展関連イベント 『ふしぎなねんど「おゆまる」でアンモナイトのレプリカを作ろう』 「おゆまる」を使ってアンモナイトのレプリカを作成します。	10(日) 5/8(日)	①10:30 ②13:30	要特別展入場料 ※対象:中学生以下 ※未就学児は保護者の参加が必要	
	春の特別展関連イベント 「特別授業 (2)むかしのふしぎ ～土器をさわってみよう～」 実物の土器に触れながら土器のふしぎについて学びます。	16(土) 5/7(土)	①11:00 ②14:00	要特別展入場料 ※未就学児は保護者の参加が必要	
	歴史講演会「世界文化遺産 八幡製鐵所」 講師:元新日鐵株八幡製鐵所 部長 菅 営 和彦氏	16(土)	13:30	資料代 ¥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
	春の特別展関連イベント 「身近に感じる「からだのふしぎ」～フライドチキンから知る恐竜の骨～」 フライドチキンを持参し、食べる。残った骨を恐竜の骨格と比較しながら学ぶ。	17(日)	11:00	要特別展入場料 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※要申込	
	歴史探訪講座「北九州の城跡を歩く ①長野城跡」 北九州市の中世城郭跡を歩いて探訪します。	23(土)	10:00	保険代 ¥50 ※対象:里山でハイキングが可能な方 (小学生以下は保護者の参加が必要) ※要申込	
	恐竜教室「史上最大の肉食恐竜スピノサウルスを知ろう! その1」 夏の特別展「恐竜博2016」の目玉、スピノサウルスについて紹介します。	23(土)	14:00	無 料 対象:小学生以上 ※要申込 (小学生は保護者同伴)	
	春の特別展関連イベント「アンモナイトレプリカづくり」 アンモナイトの化石レプリカを石こうを使って作成します。	24(日)	10:00 14:00	要特別展入場料 別途 材料費 ¥200 ※対象:小学生高学年以上 ※要申込	
	野外観察会「都市林のモニタリング型植物観察会～春の部」 花の丘の春の植物を観察し、5年前の観察結果と比べます。	24(日)	10:00	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者の参加が必要)	

八幡東 北九州市立児童文化科学館 etc.

所 八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 時 9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
Ⓐ「市立児童文化科学館前」徒歩5分 休 月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
会議室	折り紙ヒコーキの科学と作り方教室 紙飛行機が飛ぶ原理を学び、紙ヒコーキ名人を目指そう!	3(日)	10:00～ 12:00	無 料 ※小学3年生以下は保護者同伴 ※先着30名、3/12土から電話受付開始	児童文化科学館 093(671)4566
	サイエンスショー 化学変化で虹の七色	10(日)	14:30～ 15:20	無 料	
工作室	なるほどザサイエンス 身近なテーマで科学に親しみ、語り合いながら実験等を行います。	16(土)	13:30～ 15:30	¥100 ※対象:小学生以上 ※小学3年生以下は保護者の参加が必要 ※先着20名、3/19土から電話受付開始	
プラネタリウム 屋上	星の観望のタベ プラネタリウム観覧後、月と木星など春の星空を望遠鏡で観察します。	16(土)	19:30～ 21:00	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※対象:小学生以上 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、4/2土から電話受付開始	
大集会室	春の子ども文化劇場 子ども向けの歌遊びや影絵等を行います。	24(日)	14:30～ 15:20	無 料	

八幡西 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

所 八幡西区木屋瀬3-16-26 ☎093(619)1149 時 9:00～17:30 Ⓐ「筑前植木駅」徒歩15分
Ⓑ(保蔵館)「木屋瀬駅」徒歩5分 Ⓒ九州自動車道「八幡IC」、北九州市高速「馬場山ランプ」約10分
休 月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
こやのせ 座	民謡・三味線発表会	17(日)	10:00	無 料	0949(23)2619【川野】
	ROP(ロップ)フェス	24(日)	14:00	¥500	ROPミュージック 090(6770)0123

八幡西 黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1 画093(643)5111代 画10:00～19:00※各最終日は17:00に閉場
 画「黒崎駅」徒歩7分 画不定休

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	遊・仁 作品展 ～愛と郷愁のたずね人～	5(火)～10(日)	無 料	093(643)5268
	春のおしゃれ着フェア	12(火)～17(日)	無 料	
	薩摩切子展	19(火)～24(日)	無 料	
	染と織 小森草木染展	4/26(火)～5/1(日)	無 料	

八幡西 黒崎びびしんホール etc. (北九州市立黒崎文化ホール)

所八幡西区岸の浦2-1-1 画093(621)4566 画9:00～22:00
 画「黒崎駅」徒歩10分 画(電話)「黒崎駅前」徒歩10分 画「熊手四ツ角」徒歩1分
 画北九州都市高速「黒崎IC」5分 画年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第54回北九州芸術祭 第42回剣詩舞邦楽大会	10(日)	12:00	無 料	北九州剣詩舞邦楽協会 093(791)6575【中司】
	第54回北九州芸術祭 邦舞の会	17(日)	11:00	¥2000	北九州邦友会 090(2510)0488【勝美】
	日本舞踊北九州名流会	24(日)	11:00	無 料 ※要整理券	北九州名流会 0948(25)7779【野見山】
中ホール	第6回つつい町音楽教室ピアノ発表会	9(土)	14:00	無 料 ※対象:関係者のみ	つつい町音楽教室 090(5733)9073【坂本】
	徳久ヴァイオリンスクールおさらい会	10(日)	13:30	無 料	徳久ヴァイオリンスクール 090(3415)5454
	シャンソン発表会 上野教室	26(火)	14:00	無 料 ※対象:関係者のみ	シャントウーズ 093(617)6705【伊藤】
	いのちのまつり北九州2016	29(金)祝	13:00	¥1000	いのちのまつりライブ北九州実行委員会 090(4354)6958【福田】

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画093(644)5206 画9:00～19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
 画「黒崎駅」徒歩1分 画年末年始

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
全展示室	第54回北九州芸術祭総合美術展 第57回北九州美術家連盟会員展 洋画	3/30(水)～4/3(日)	9:30～17:30	無 料	北九州美術家連盟 093(651)6206【古川】
	第54回北九州芸術祭総合美術展 第57回北九州美術家連盟公募展 洋画	5(火)～10(日)	9:30～17:30	無 料 ※10日は15:00まで	
	第54回北九州芸術祭総合美術展 第36回表装展 表装	12(火)～17(日)	9:30～17:30	無 料 ※17日は17:00まで	北九州表装美術協会 093(244)5101【新尾】
	第54回北九州芸術祭総合美術展 第54回北九州写真展・第36回陶芸公募・会員展 写真・陶芸	19(火)～24(日)	9:30～17:30	無 料	北九州文化連盟 093(682)1591【田中】
	第54回北九州芸術祭総合美術展 第36回日本画公募展 日本画	4/26(火)～5/1(日)	9:30～17:30	無 料 ※5/1日は17:00まで	西日本画連盟 093(671)1954【野田】

戸畑 戸畑市民会館 (ウェルとばた内) etc.

所戸畑区汐井町1-6 画093(871)7200 画9:00～22:00
 画「戸畑駅」徒歩1分 画「戸畑駅」徒歩1分 画年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第54回北九州芸術祭 箏・三絃・尺八演奏会 箏・三絃・尺八の合奏で、古曲・新曲合わせて18曲を演奏します。	3(日)	11:00	¥1000 ※対象:小学生以上	北九州三曲協会 0979(82)4103【浅成】
	第54回北九州芸術祭 第2回大正琴コンサート	9(土)	13:00	無 料	北九州大正琴文化連盟 090(2501)5251【古森】
	カップ座北九州公演	10(日)	13:30	大人 ¥1600 子ども ¥1100	北九州カップ座友の会 093(882)2038【加藤】
	節礼吟詠会創立35周年記念大会 詩吟の他に、構成吟及び太鼓演奏、琵琶演奏もごさいます。	17(日)	9:20	無 料	北部九州吟剣詩舞連盟 093(612)8289【岡】
	めぐみバレエアート 23周年記念発表会 バレエコンサート・「パキータ」第2幕、「ライモンダ」第3幕	24(日)	14:00	無 料 ※要入場整理券	めぐみバレエアート 0836(35)3663【空閑】
中ホール	ポプラの会 ピアノ発表会	2(土)	12:30	無 料	ポプラの会 093(645)4237【小野】
	緒方ピアノ教室 ピアノコンサート ピアノ独奏・歌・連弾・ハンドベル・アンサンブル ゲストによるピアノ演奏	3(日)	13:30	無 料	緒方ピアノ教室 093(601)2396【緒方】
	映画「ソ満国境 15歳の夏」上映	6(水)	14:30	一般 ¥1000 小中高生(当日券のみ) ¥800 ※当日一般のみ ¥500増	「ソ満国境 15歳の夏」北九州上映実行委員会 090(6846)2203【西】
	アテカPiano Classピアノコンサート 1年の練習の成果を皆様にお披露目するコンサートです。是非ご来場ください。	10(日)	13:00	無 料	アテカPiano Class 093(231)2331【外川】
	パオロ アンジェリコンサート	12(火)	19:00	¥1500 ※当日 ¥500増	サルデーニャ西日本協会 050(7542)3226
	高橋俊伎サクソフォンソロコンサート 演奏予定曲 オーボエ協奏曲/マルチェロ アディオス・ノニーノ/ピアソラ	16(土)	18:30	一般 ¥2000 学生 ¥1500 ※当日一般のみ ¥500増	092(517)7009【飯田】
	戸畑ミュージックセンター音楽発表会	17(日)	14:00	無 料	戸畑ミュージックセンター 093(231)0455【上森】
	シェルム弦楽四重奏団演奏会	22(金)	19:00	¥2500 ※対象:小学生以上	池田バイオリンスクール 093(473)4395【池田】
	音楽の宝石箱vol.4 ～風の旋律～ Waves of Spring<春の波> ソプラノ:吉住さと子 ギター:橋口武史 尺八・土笛:山崎空山 フルート:松本優哉	29(金)祝	14:00	一般 ¥2000 学生 ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日各 ¥500増	Musica Antiqua(ムジカ・アンティクア) 090(7980)6439【吉住】

ジャンルごとに色分けして表記しています。

 演劇・舞踊  音楽  美術・展示 etc. 映像・その他催し

※3月14日現在の情報です。
 ※催しは内容など変更になる場合がございます。

 障害者手帳減免があります 10

【作・演出】
鄭義信

【出演】
南果歩
根岸季衣
村上淳
千葉哲也
久保耐吉
酒向芳
森下能幸
青山達三
星野園美
森田甘路
長本批呂士
朴勝哲



南果歩



根岸季衣



村上淳

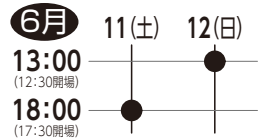


千葉哲也

パーマ屋スミレ

1960年代半ばの九州の炭鉱町。
時代を生き抜く庶民の姿を描く！

1960年代半ばの九州の炭鉱町に店を構える“高山厚生美容所”を舞台に、在日コリアンの炭鉱労働者とその家族、そして彼らを取り巻く人々に光を当てます。物語の軸となるのは、いつか“パーマ屋スミレ”を開店させたいと願う在日コリアンの元美容師・高山須美と、その夫で炭鉱事故が原因の一酸化炭素中毒の後遺症に苦しむ張本成勲。逆境にめげず力強く生き抜く庶民の姿を、笑いあり涙ありの喜怒哀楽の中に描きました。2008年日韓合同公演『焼肉ドラゴン』で作・演出を担当し、数多くの演劇賞を受賞した鄭義信が、自身の記憶や炭鉱取材を基にした渾身の作品にご期待ください。



- ◆会場：北九州芸術劇場 中劇場
- ◆料金：全席指定
一般 5,000円
ユース(24歳以下・要身分証提示) 3,000円
高校生(的)チケット 1,500円★
- ※税込・当前共通
- ★高校生限定・枚数限定・劇場窓口にて前売のみ
- ※未就学児入場不可(託児サービス有・要予約)

お問合せ先 北九州芸術劇場 TEL 093-562-2655 チケット取扱 北九州芸術劇場プレイガイド(10:00~19:00)・オンラインチケット・TEL 093-562-8435(10:00~17:00/土日祝除く) チケットぴあ(Pコード: 448-696)、ローソンチケット(Lコード: 86191)



第84回 日本音楽コンクール受賞記念演奏会 in 北九州

『五人五色!華やかな競演』～エネルギッシュで彩り鮮やかな演奏をお楽しみください～



コハーン・イシュトヴァーン (クラリネット)



小川恭子 (ヴァイオリン)



守岡末央 (トランペット)



城 宏憲 (テノール)



黒岩航紀 (ピアノ)

北九州市立 響ホール
(北九州市八幡東区平野1-1-1 国際文化交流センター内)
TEL 093-662-4010



- ◆日程：5月29日(日)15:00 ※開場14:00
- ◆会場：北九州市立響ホール
- ◆料金：全席指定 一般2,000円
U-25(25歳以下)1,000円
- ※未就学児入場不可
- ※U-25:1990年以降生まれの方が全て対象です。
- 入場時にチケットと一緒に年齢が確認できる証明書を必ずご本人様にご提示ください。
- ※託児サービス有・要事前申込
- ※お客様の希望で購入決定されたチケットは、理由の如何を問わず、取替・変更・キャンセル等はお受けいたしておりません。
- また、公演中止の場合を除き、払い戻しはできませんのでご了承ください。
- ◆出演：コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)
小川恭子(ヴァイオリン)、守岡末央(トランペット)
城 宏憲(テノール)、黒岩航紀(ピアノ)
- ◆プログラム：バルトーク/ルーマニア民族舞曲 他
※曲目が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

【主催】(公財)北九州市芸術文化振興財団 【共催】北九州市、北九州市教育委員会、毎日新聞社 【後援】NHK北九州放送局、北九州音楽協会

お問合せ先 (公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 TEL 093-663-6661(受付時間/9:00~18:00 土日祝日を除く)
〒805-0019 北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内 <http://www.kicpac-music.jp/>
チケット取扱 【○は電話予約のみ ◆は店頭販売、電話予約可 ◇は店頭販売のみ】
◎(公財)北九州市芸術文化振興財団(093-663-6661 9:00~18:00 土日祝休み) [オンラインチケットサービス(PCサイト) <http://www.kicpac-music.jp/>] ◇響ホール(9:00~18:00)
◇北九州芸術劇場5Fプレイガイド(10:00~19:00) ◆チケットぴあ(0570-02-9999/Pコード:288-774) [◇井筒屋小倉店・黒崎店、セブンイレブン、サークルKサンクス]
◇ローソンチケット(0570-084-008/Lコード:86716) [◇ローソン、ミニストップ]

チケット
好評
発売中!!

ジャンルごとに色分けして表記しています。

演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※3月14日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2016.4.1 ■発行/北九州市
■編集・制作/ (公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課 〒805-0019 北九州市八幡東区中央2-1-1-7F
TEL:093(662)3012 FAX:093(662)3016 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1508003A号



2016年4月号
表紙イメージ
小倉城の堀と桜

情報コーナー

■パトリック・ガロワ

フルート・リサイタル in 北九州

4月24日(日)午後1時30分開場、同2時開演。北九州市立響ホール(八幡東区平野)。出演は今年で60歳を迎えるフルートのパトリック・ガロワ。ピアノに地元北九州市出身の瀬尾和紀を携え、本市では約20年ぶりの開催となるリサイタル。洗練された技巧と華麗な音色が織り成すひとときを送る。予定曲はドビュッシー「牧神の午後への前奏曲」、フォーレ「シシリエンヌ」、ブーランク「フルート・ソナタ」、ゴッベール「フルート・ソナタ第2番」、メシアン「クロウタド

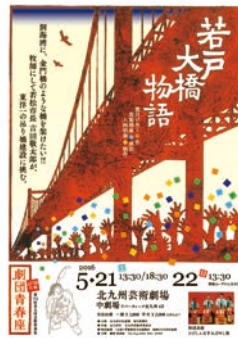
リ」など。全席自由。入場料、一般4000円、学生2500円。当日各500円増。
永澤学事務所
072(781)8087



『パトリック・ガロワ フルード・リサイタル in 北九州』チラシ

■劇団青春座 第227回公演

若戸大橋物語
5月21日(土) 1回目午後1時開場、同1時30分開演。2回目午後6時開場、同6時30分開演。22日(日) 午後1時開場、同1時30分開演。北九州芸術劇場中



『若戸大橋物語』チラシ

劇場(小倉北区室町/リバーウオーク6F)。戦後の昭和27年の若松市長吉田敬太郎は、サンフランシスコの金門橋のような橋を洞海湾に架けることを決意。昭和37年、東洋一のつり橋「若戸大橋」を実現。翌年の「北九州市」誕生に向かうまでの時代を描く。北九州市出身の葉月けめこが自身初戯曲として挑む作品。全席自由。入場料、一般3000円、大学生以下2000円(当日各500円増)。



永野栄子

いろいろな
ピアノの
曲

「譜読み」。初めて弾く曲、楽譜に書かれた音を一つ一つ指で鍵盤に落とし込んでいく作業です。曲として仕上げていくのを「登山」に例えるならば、麓のこの作業を終え、ようやく林を抜けて山の頂上を仰ぎ見ることができるようになります。近道も魔法もなく、まさにアナログ。そして道に迷ってはなりません。

譜読みとスマホ

ピアノ曲はとにかく音符が多く、間違わずに弾けるだけでも大変です。この「最後まで間違わずに弾けるようにしてレッスンに持っていく」のが風習です。しかし、私はこれを生徒たちに強い勇気がありません。道に迷わすような気がするのです。レッスンは週1回が一般的ですが、残りの日に一人で譜読みをしているときさまざまな問題に当たります。分からないまま間違えたまま練習し記憶してしまうと、修正に無駄な時間とエネルギー

ギーを費やします。特に小さな子どもや初心者には、譜読みの段階から目が届くようにする必要があります。そこでスマートフォン。例えば「一小節ごと片手ずつゆっくり」の動画を送ってもらい逐一

チェック、私からの注意も動画で返信。アナログな世界で、ハitek機能のいいところ取りです。世間を見渡せばこれは使える!というアイデアがたくさん。あの手この手で山頂を目指します。



Martha Argerich
©Rikimaru Hotta

CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

0円(当日各500円増)。
劇団青春座
093(922)4995
■全日本学生音楽コンクール
第70回記念 アルゲリッチ
アンサンブルのタベ
5月26日(木)午後6時30分開場、同7時開演。アルモニンク北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。全日本学生音楽コンクールが第70回を迎え「アルゲリッチ アンサンブルのタベ」を開催。全席指定。入場料、SS席12000円、S席10000円、A席8000円、学生(A席)3000円。毎日新聞西部本社事業部
093(511)1119

「CulCul・かるかる」の掲載記事がホームページとアプリで楽しめるようになりました

ホームページの閲覧とアプリのダウンロードはこちらから

北九州市文化芸術メディアサイト

CulCul・かるかる

<http://www.kitakyushu-culcul.jp>

かるかる
CulCul
Culture & Culture



App Store(iOS)とPlayストア(Android)のアプリから「CulCul」で検索!!



平成28年度特別企画展について

北九州市立文学館 事務局長 米 満 寛 Hiroshi Yonemitsu

文学館は開館10周年です

平成28年11月、北九州市立文学館は開館10周年を迎えます。

これまでも文学館では、北九州にゆかりの文学者をはじめ、著名作家や童話作家などをテーマに、幅広いジャンルの展覧会を開催してきました。

しかしながら、そうした展覧会の開催は、実は文学館が持つ

機能の一面に過ぎず、調査・研究や、資料収集といった地道な作業の継続こそが重要な役割であることはあまり知られていません。

平成28年度は、文学館開館から10年間の歩みと、この間に積み上げてきた成果を広く知っていただくために、「10年誌」の発行や、人気作家による講演会の開催などさまざまな記念事業を行っていく予定です。

もちろん、特別企画展も記念の年にふさわしく充実した内容で開催予定です。

その第1弾が「宮西達也ワンダーランド展」（仮題）。宮西達也は『おまえうまそうだな』をはじめとするティラノサウルスシリーズや『おとうさんはウルトラマン』シリーズなどで知られる、子どもたちに大人気の絵本作家です。その作品には一貫して「優しさ」と「思いやり」があふれ、子どもだけでなく大人のファンも少なくありません。数多くの原画などで構成

する、宮西達也の魅力を満載した、まさに「ワンダーランド」な展覧会は子どもにも大人にも楽しんでいただけたと思います。

そして第2弾は、没後20年・菜の花忌20年記念企画「司馬遼太郎展」（仮題）です。

『竜馬がゆく』『国盗り物語』『坂の上の雲』『梟の城』『花神』『功名が辻』…、数多くの作品が度々映像化され、『街道をゆく』『この国のかたち』などの紀行文やエッセイでも知られる国民的作家、司馬遼太郎。俗に「司馬史観」と呼ばれる彼の歴史観は、長きにわたる社会に大きな影響を及ぼしたものであり、今も多くの日本人が、司馬の小説から得た知識をもとに歴史を見ていいると言つて過言ではないでしょう。

没後20年を経過して、今なお絶大な人気を博する司馬遼太郎の展覧会は、開館10周年という節目の年を飾るにふさわしいものであり、このタイミングで開催できることに文学館としても大きな喜びを感じています。

展覧会では会場を、混乱の時代に生きる私達の指針を探るための未来の街角」と想定し、自筆原稿、初版本、挿し絵、さらには作品に関連する歴史史料などを展示します。司馬が遺した文章や発した言葉を通じて、あ

Information

北九州市小倉北区城内4の1
093(571)1505

【開館時間】

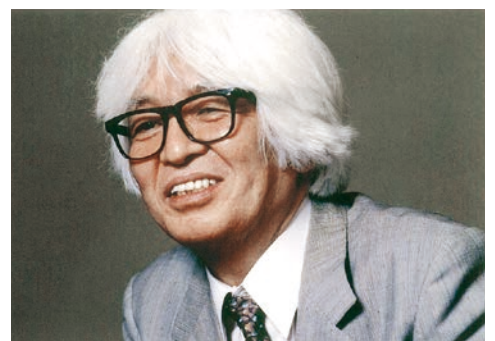
午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

【休館日】月曜日

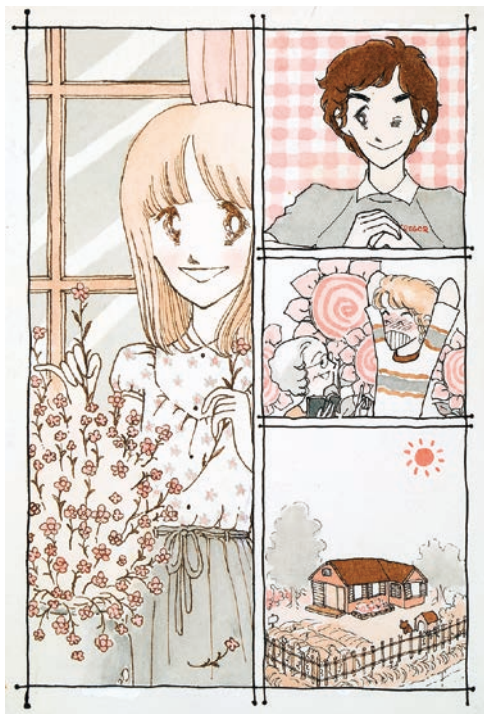
【入館料】

一般200円 中高生100円 小学生50円
〈年間パスポート〉
一般400円 中高生200円 小学生100円

以上、平成28年度北九州市立文学館の特別企画展ラインナップです。きつと観にきてよかったと思つていただけるものになるはずですので、興味を持たれた方は、ぜひとも文学館へ足を運んでください。



撮影：井上博道



『窓の木陰でお昼寝すれば』(『りぼん』1976年9月号ふろく)

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

柴田沙良 Sara Shibata

陸奥A子×少女ふろく展〜DOKIDOKI 『りぼん』おとめチック♥ワールド!〜

北九州市漫画ミュージアムでは、このたび北九州ゆかりの少女漫画家・陸奥A子の展覧会を開催いたします。陸奥は北九州で結成された漫画同人団体・「アズ漫画研究会」に所属し、1970年代から80年代にかけて、集英社の少女漫画誌『りぼん』で「おとめチック」ブームの中心的存在として活躍しました。展示では漫画ミュージアムに寄託されている陸奥のカラー・モノクロ原稿を紹介する他、先にこの展覧会を開催した弥生美術館(東京都文京区)所蔵の、少年少女に親しまれてきた雑誌ふろくをご紹介します。

陸奥A子は72年の『りぼん大増刊』誌上で『獅子座うまれのあなたさま』にてデビューしました。歴史ドラマや心理ドラマなど、当時流行の重厚な舞台設定ではなく、等身大の少女のときめきや日常を描き、人気を博しました。センスのよいファッションや、手作りの暖かい雰囲気にあふれたグッズが出てくるのも作品の魅力でした。

陸奥作品には北九州市内や近隣の町の地名が出てくることも特徴の一つです。電停やバス停の七条、紺屋町、中央(町)も登場し、文字を替えて「屋幡(八幡)」、「古蔵(小倉)」が絵に入っていることも。また、登場人物の話すセリフに、時々北九州で使われるような言い回しが出てくることもあります。陸奥は74年から『りぼん』のふろくのイラストも手掛けています。ノートやレターセット、カレンダー、バッグやトランプなど、「ミニレターセット」に始まり、80年代始めまで、陸奥のイラストが入った多くのふろくが読者の手元に届くことになりました。

陸奥は『りぼん』での活躍の



『花花物語』(『YOU』2004年)



『歌い忘れた1小節』(『りぼん』1979年9月号)

後、大人の女性をターゲットにした漫画誌『YOUNG YOU』『YOU』などに活動の場を移します。2000年代に入ってから連作ストーリー『ZUM ZUM ZUM』(竹書房)や『西の黄色のラブソディ』(『Kiss』/講談社)を発表。さらに、フリーペーパー『さくら』へ寄稿した他、東京都内で配布されている『ココカラ』にもエッセイとイラストを描いています。

りもご覧いただければ幸いです。

Information

陸奥A子×少女ふろく展〜DOKIDOKI
『りぼん』おとめチック♥ワールド!〜

【開催期間】4月23日(土)〜6月26日(日)

【開館時間】午前11時〜午後7時

(入館は午後6時30分まで)

【休館日】毎週火曜日(5月3日は開館)

【入館料】一般700円 中高生300円 小学生150円

【常設展とのセット】

一般900円 中高生400円 小学生200円

【お問合せ】

北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

©陸奥A子



『こんべい荘のフランソワ』1981年



美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

河村 朱音 Akane Kawamura



図1 那波多目功一(同人)《菊花》

再興第100回院展

日本美術院が主催する再興院展は、2015年に100回を数えました。記念すべき本展は、東京都美術館を皮切りに全国を巡回し、16年の春、九州で唯一の開催地である北九州で開催します。秋に始まる院展ですが、北九州展は1980年の第64回展から毎年春ごろに開催され、九州では春の訪れを告げる展覧会として親しまれています。

院展の魅力の一つはなんといってもさまざまな絵画表現を一度に楽しめることです。風景画や花鳥画に定評のある那波多目功一の《菊花》(図1)は、金箔を背景に清廉な菊の姿が描き出されています。シンプルな構図ですが、徹底した観察に基づき、花の香りや朝から夕への時間の流れなど、目に見えない部分までもが写実として見事に表現されています。北九州市出身の井手康人の《白道》(図2)は、いくつものイメージが重なり合う複雑な構図となり、神秘的な空気が漂います。インドネシア

のバリ島の儀式に東洋思想を重ね、浄土への白い道を歩む様子に、同人として初出品となる本作にこれからへの信念を込めた作家自身の姿が重なります。本展では日本美術院同人作家のほか、受賞作品、および九州出身・在住作家の入選作品を含む72点の最新作が並びます。



図2 井手康人(同人)《白道》

した。その歴史は、明治以降の洋画に対して生まれた「日本画」の歴史とも重なり、深く関わっています。天心や大観はもとより、小林古径、前田青邨、速水御舟、片岡球子、平山郁夫ら歴代の同人作家が学び自家薬籠中とした狩野派や琳派など日本の古典技法や文学、西洋の美術やその技法、国外から取り入れた新しい文化。それは院展のイメージとなる伝統を創り、また時には革新を起こしてきました。つまり、院展の歴史は日本画の模索と創造の歴史ともいえるのです。

現在、日本美術院は公益財団法人となり、正会員である同人34名と院友や研究会員など千人を超える一般会員とで構成され

ています。年齢や経験の異なる作家たちが節目の年を迎え、新たな気持ちで挑む力作が一堂に並ぶ本展。世界に誇る院展の今をぜひご覧ください。

Information

再興第100回院展

【会場】北九州市立美術館 分館
(リバーウォーク北九州5F)

【会期】4月8日(金)～5月8日(日)※会期中無休

【開館時間】午前10時～午後6時

(入館は午後5時30分まで)

【観覧料】一般1000(800)円 高大生600(400)円 小中生400(300)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金

障害者手帳提示の方は無料

本展より、年長者施設利用証提示の方は、団体料金の入館料

【お問合せ】093(562)3215

Event

〈美術講演会〉

「院展の作品について」

【日時】4月8日(金) 午前11時～正午

【講師】

那波多目功一(日本美術院同人、業務執行理事)

齋藤満栄(日本美術院同人)

井手康人(日本美術院同人)

【会場】北九州芸術劇場

中劇場(リバーウォーク北九州6F)

※申込は不要



「アサヒカメラ」1940(昭和15)年10月号



野草にまつわるエトセトラ

松本清張の自伝的小説「半生の記」に、敗戦直前の軍隊で、清張が食用野草の図版を謄写するエピソードが紹介されています。

軍医部では、どのような野草が食糧になるか指示する必要を感じた。軍医部に厚い植物図鑑が持ち込まれ、その図版の中の食用野草を私が謄写することになった。絵の上のうすい謄写紙を当て、上から鉛筆でなぞってかたちをつけ、ヤスリの上に鉛筆で描くのである。

この仕事は愉しかった。私は一枚の葉にも精密な描写をした。ゆっくり時間をかけるぶんには、構わなかった。こんな時間には、自分が兵隊になっているような気がしなかった。

朝鮮半島の沿岸警備の前線部隊では、食糧が不足していました。そこで、清張が書いた食用野草の小冊子が配布されたといふのです。

出征地での食糧補給・調達は、大きな問題でした。戦争末期は、国内での食糧不足にも備える必

要があったらしく、『食べられる野草』（陸軍獣医学学校研究部 著 1943(昭和18)年 毎日新聞社発行）という図版入りの本も出ています。一章「緒言」には「我が民族が曾て経験しな

かった超持久戦を覚悟すべき時となった。／故に今後戦争必需品を作るために、凡ゆる物資の不足を告げ、食糧の如きも不如意勝ちとなるのは当然で、何がうまい、彼がまずいなどという時代ではなく、むしろ生命維持に必要な最小限の食物によって戦い抜かねばならないのはいうまでもないのである」という記述があります。

さて、食用野草をいざ採取する場合に必要なのが、毒の知識です。『食べられる野草』にも、『有毒植物』という章が設けられています。

毒性植物の摂取による事故は（例えば毒キノコなど）現代でもよく起きています。また一方で、植物の毒を使った殺人（未遂）というのも無くなりません。

——ここから先は、少々ネタバレ覚悟でお読みください。
86（昭和61）年に発生した

「トリカブト保険金殺人事件」は、毒性植物を使った事件として有名です。91（平成3）年に容疑者が逮捕されたとき、「清張作品に似た手口」という記事（7月2日 朝日新聞）が出ました。長編小説『殺人行おくのほそ道』の中で使われた毒がトリカブトだったからです。これについて清張は「モデルになったとは考えたくないが、事件自体には関心を持っている」とコメントしています。容疑者の自宅からは、清張作品が数点見つかったものの、『殺人行おくのほそ道』は無かったそうです。

以前、調査のため「アサヒカメラ」のバックナンバーをめくっていたとき、思わず手を止めたことがあります。40（昭和15）年10月号「薬用植物を写す」という記事に、「ヤマトリカブト」と「ハシリドコロ」が紹介されていたからです。

「トリカブト」は先の『殺人行おくのほそ道』と『熱い絹』にも登場します。古代アイヌが狩猟に使った毒であることから、清張は着想しました。

「ハシリドコロ」は「駆ける男」という短編小説に登場します。その根を食べると、神経に作用し走り出すと言われています。

40（昭和15）年といえば、朝日新聞社に勤務していた清張は、カメラ愛好家として「アサヒカ

メラ」を毎号読んでいたに違いありません。この2枚の写真が、清張に強い印象を残したという可能性はあります。

ほとんどの毒性植物は、同時に薬草でもあります。清張作品を「毒」とするか「薬」とするかも、読者しだいというところでしょうか？



「ヤマトリカブト」「ハシリドコロ」



『殺人行おくのほそ道』（講談社文庫）

※ 旧仮名・旧漢字を現代のものに直した。

Information

北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区内2の3

【開館時間】
午前9時30分～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

【常設展覧料】
一般500円 中高生300円
小学生200円

【お問合せ】
093(582)2761

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

「飯塚子どものためのドラマスクール」が20回目の発表公演『GISHIKI!〜儀式! オトナへのカイドン』を4月3日にイヅカコスモスコモンで行う。私が2003年(第7期)から関わらせていただいている団体だ。北九州ゆかりの演劇人も多く関わっている。

「クリエイティブドラマ」という創作創造の手法についてはここでも何度かご紹介させていただいてきた。演劇の手法を使ったゲームのようなエクササイズや即興の劇遊びが、コミュニケーション能力を伸ばし社会性を獲得するのに役に立つとして、学校現場や企業の社員研修などに取り入れられている。

演劇的と言いながらも、ドラマはごく個人的な活動であり、

本来「発表」というものとは無縁のものである。「もしも自分が」をキーワードに、自分でない他者に「なってみる」、つまり演じる活動も行うが、そこに技術面での評価を介在させないのが鉄則である。

「飯塚子どものためのドラマスクール」は、こういった「クリエイティブドラマ」の理念をかなりきつちりと貫いたプログラム展開をしている、日本でも珍しい団体だ。月に2回、2時間〜3時間程度の活動を積み重ねる。二つのコースがあり、一つは今述べたように、劇遊びを通して、さまざまな感覚や感情を「体験」する「表現コース」(5月〜12月実施)。そして、その体験したものを作品化し、舞台化して発表する「シアター

コース」(5月〜3月実施)である。

シアターコースでは、まずは即興の劇遊びを積み重ね、そこから、その年の参加者が一番身近に感じているキーワードを見つけ出す。そしてさらにそのキーワードにまつわるシーンを創っていく。舞台に乗せるストーリーが出来上がるまでに100から200の短いシーンが創られては壊され、また新たに生まれていく。

従って、発表公演には台本が無い。そう言うと、多くの人が「ああ、みんなで話し合って書いていくのだ」と思われるらしいが、本当に、文字化された台本は最後の最後まで無い。物語の流れは全て子どもたちの頭の中にあるのだ。文字化されるの

はテクニカルスタッフ向けの簡単なメモくらいか。

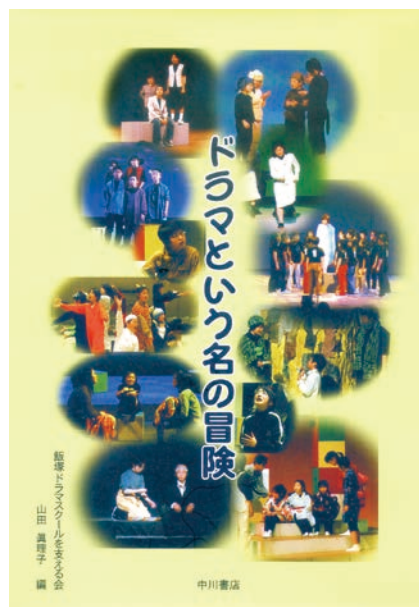
この過程に私をはじめとしたプロの演劇人たちが関わっていく。「劇団翔空間」所属の女優であり、県内でも珍しい即興(インプロ)公演を数多く行っている「インプロ集団MOSAÏQUES(モザイクス)」を牽引する吉柳佳代子は第一期から。発表公演には井上沙紀(劇団黄色い自転車)、守田慎之介(演劇関係いすと校舎)などが参加してきた。関わるといっても、同じ表現者としてアドバイスやナビゲーションするだけで、決して「指導」はしない。開演ギリギリまで自分たちの気持ちにぴったり言葉や気持ちを探そうとする子どもたちの創作創造を支える。ドラマスクールの様子については、15周年を記念して発行された『ドラマという名の冒険』(飯塚ドラマスクールを支える会・山田眞理子編)にも詳しいので、機会があれば手に取っていただきたい。

活動拠点は飯塚市であるとはいえ、北九州やその近郊からの参加者も多いドラマスクール。いつか北九州でも同じようなスタイルの「お稽古」や「お教室」ではなく「子どもたちの表現とき」と向き合う場所を創りたい、というのが私の密かな野望でもある。

20歳になった ドラマスクール



第20期飯塚子どものためのドラマスクール発表公演『GISHIKI!』 チラシ



飯塚ドラマスクールを支える会・山田眞理子編『ドラマという名の冒険』

2016年劇団☆新感線春興行 いのうえ歌舞伎《黒》BLACK『乱鷺』

観客が選ぶ、北九州に呼んでほしい劇団No.1
劇団☆新感線の公演が13年ぶりに実現！

宣伝営業課 広報係 岩本史緒 Fumiwo Iwamoto

Cul 特集 Cul 36 北九州芸術劇場



いのうえ歌舞伎《黒》BLACK『乱鷺』/松竹・ヴィレッチ・劇団☆新感線

劇団☆新感線とは
福岡県出身の演出家いのうえひでのり率いる劇団☆新感線は、爆発的な観客動員数を誇る、国内屈指の人気劇団。観客による「北九州に呼んでほしい劇団」でも常に名前が挙がります。その魅力は、古田新太をはじめとする実力派の役者陣。さらにコンサート並みの派手な照明と大音量の音楽、観客の目を奪う大掛かりな美術、ダイナミックな立ち回りと、ライブ感あふれるいのうえの演出は、従来の演劇ファンを超え、幅広い層から支持を集めています。

新作『乱鷺』の世界
先日、北九州芸術劇場で行われた会見で、新作について語ったいのうえと古田。「いのうえ歌舞伎《黒》BLACK」と銘打たれた新作『乱鷺』は、ブラックコビーのようにビターで大人の魅力を加えた作品になりそうです。従来の遊び心あふれる少年漫画的な作風とは異なる、リアルで本格的な時代劇を目指すといういのうえからは、「クリント・イーストウッドによる渋い西部劇のような時代劇を…」との発言も。

劇団☆新感線の人気シリーズ・いのうえ歌舞伎
ストーリー性の高いものからコメディ色の強いものまで、さまざまな作品を発表してきた劇団☆新感線。今回上演されるのは、1986年以降続く『いのうえ歌舞伎』シリーズの最新作です。『いのうえ歌舞伎』は、神話や史実をモチーフに、日本固有の舞台表現である歌舞伎をいのうえ風にアレンジしたもの。ロックやメタル音楽を歌舞伎と融合し、奇抜な演出で観客の度肝を抜く、ケレン味あふれる時代活劇が魅力です。近年は作中の登場人物が繰り広げる人間ドラマにより重きを置き、人間の業を浮き彫りにする作品づくりで新たな境地に挑んでいます。

戯曲を手掛ける倉持裕は、蜷川幸雄演出作品にも戯曲を提供するなど、活躍目覚ましい若手劇作家。劇団☆新感線の看板役者・古田新太いわく、「落語のような絶妙なせりふの掛け合いが魅力」というその世界観に期待が膨らみます。
気になる物語の舞台は江戸。弱きを助け強きを挫く盗賊の頭・鷺の十三郎(古田新太)は、悪徳奉行・黒部源四郎(大谷亮介)の罠にはまり仲間を失い、自身も瀕死の傷を負います。そんな十三郎は幕府目付の小橋貞右衛門(山本亨)に命を救われ、居酒屋「鶴田屋」の夫婦の世話になることに。やがて時は流れ、過去を隠し鶴田屋の板前として生きる十三郎の前に、かつての恩人・貞右衛門の息子・勝之助(大東駿介)が現れます。御先手組組頭としてとある盗賊を追う勝之助に手柄を取らせようと、再び立ち上がる十三郎。しかしそこで待ち受けていたものは…。
闇の世界に生きた人間が、かつての恩を返すため、そして愛する人のために再び戦うという普遍的な人間ドラマに、大人の恋愛とサスペンス色を加えた劇団☆新感線の新境地。今年50歳になる古田新太による派手な立ち回り、そして「鶴田屋」の女将(稲森いずみ)との淡い恋、若手俳優・大東駿介とのデコボ

ココンビも見どころです。ファンにとっては、劇団☆新感線の役者陣が久しぶりにそろう点もうれしいところ。舞台の魅力を存分に堪能できる劇団☆新感線の本格派時代劇にどうぞご期待ください。

Information 2016年劇団☆新感線春興行 いのうえ歌舞伎《黒》BLACK『乱鷺(みだれうぐいす)』

【作】倉持裕 【演出】いのうえひでのり
【出演】古田新太、稲森いずみ、大東駿介、清水くるみ、橋本じゅん、高田聖子、栗根まこと、山本亨、大谷亮介 他
【会場】北九州芸術劇場 大ホール 【チケット料金(全席指定・当前共通)】 S席13000円、A席9000円、ユース席3500円
※24歳以下・要身分証提示 高校生(的)チケット1500円※劇場窓口前売りのみ・要学生証提示・枚数限定・土日公演のみ
【チケット取扱い】北九州芸術劇場プレイガイド・オンライン・電話093(562)8435 他
◎購入枚数制限あり:1人1公演につき4枚まで ◎未就学児入場不可、託児有(有料・定員有・要予約)
【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655 (開場は開演の30分前)

5月	8日(日)	9日(月)	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)	16日(月)
午後12時30分				●			●		●
午後2時	●	●	休演		●	●		●	
午後6時				●			●		

かるかる Culcul

Culture&Cultivate

2016
April

4

Vol.36

心へ潤い。

特集

北九州芸術劇場

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州市立文学館

音楽 | いろはにぴあの